

目黒会 令和4年度(2022年度)首都圏総支部役員会(第四回)議事録(配信用)rev1

作成：2022年8月28日

作成：竹田

1. 日時 2022年8月27日(土)15:30~18:40
2. 場所 ZoomによるWeb会議
3. 出席 敬称略、()内は欠席、*未定

総支部長 竹田 智彦
副総支部長 水戸 和幸 山崎 成 宮澤 信一郎 (細井 淳司)
会計担当 (中里 明子)
監査担当 渡辺 一夫
幹事 篠原 力 岩本 茂子 増田 悦夫 (西野 幸博) 來住 直人 (久間由利子)
小出 昌寿 (渡辺 和典) 岡村 衡
顧問 今井 高介 傘 義冬
候補 (大島 成喜) (島崎 俊介)

以上 出席者 13 名

4. 議題

- ①総会の振り返り(竹田) [今年度の総会の評価・反省・次回への課題]
- ②秋の交流会と北部地区分会総会について(山崎さん) [全体の企画と準備計画]
- ③その他
- ④懇親会 今回行いませんが、ZOOMリンクはそのままにしておきますのでご活用ください。

4. 1 総会の振り返り(竹田) [今年度の総会の評価・反省・次回への課題]

(1) 2022年総会参加状況まとめ

No.	会議	現地	Zoom	合計	備考
1	総会	19名	37名	56名	首都圏総支部：46名、来賓・講演者：3名、国内他支部：7名(内、長野支部1名は首都圏総支部顧問と重複)、米国支部1名
2	懇談会	18名	12名	30名	首都圏総支部：25名、来賓：1名、国内他支部：5名(内、長野支部1名は同上重複)
3	現地懇親会	16名	—	16名	首都圏総支部：14名、来賓：1名、国内他支部：2名(内、長野支部1名は同上重複)

※昨年、首都圏総支部会員47名、総数58名

【振り返り】

1) 久間さんより

- ・参加登録方法がWebとハガキ、参加方法が現地とリモート。名簿作成は直前まで変更が入りバタバタでした。
- ・今回も特定できなかったZoom参加者が1名あり、消去法で首都圏総支部の所属としました。
- ・来賓・講演者を除き、現地21名、Zoom43名、合計64名の参加登録あり。
当日は、現地18名、Zoom35名、合計53名が参加。現地予定の3名が当日はZoomで参加。
出席率は、53/64=83% (参考) 昨年の総会出席率：77%

2) ハガキの回収の期限、催促が遅れて最終まとめが遅くなった。

3) チラシ(全会員20943)とメール(アドレス所有者7522)で案内し、返信はハガキとWeb申し込みを選択

できた。=>回収率は Web の方が上となっているが、チラシで周知することは継続したい。

4) 往復はがきだと反応が良いが、オンラインが流行っている中でメール案内だけでは読み飛ばされることも多いのではないかと。

(2) 全体の企画と当日の運営

①準備作業 ※項目のみ列挙、詳細はレジュメ末尾の別紙参照

来賓日程確保、特別講演依頼、会議システム確認、開催案内文作成、返信はがき、申し込みシステム整備、総会案内 WebUP、案内メール配信依頼、申し込み締め切り、返信はがき受取り、受付名簿整理、配布資料原稿、最終打合せ、資料読み合わせ、会議招集メール配信、資料コピー、会場設営、

②当日の運営

[]内実績時間

14:30～ 受付開始

15:00～15:20[15:00-15:25] 目黒会首都圏総支部総会 司会：副総支部長 山崎 成

15:20～16:00[15:25-16:25] 来賓のご紹介とご挨拶
電気通信大学 学長 田野 俊一 様 (20分) [-16:00(35分)]
(一社)目黒会 会長 森 淳 様 (10分) [-16:25(25分)]

16:00～17:00[16:25-17:32] 特別講演 講演 45分、質疑 15分 講師紹介 幹事 來住 直人
講演題目： 『電通大の知名度向上の取り組み』
講演者： 電気通信大学副学長 坂本 真樹 先生

17:00～17:10 休憩および準備(各自飲み物、食べ物ご用意ください。)

[17:32-17:35] 米国支部/丸支部長スピーチ

17:10～18:00[17:35-18:20] オンライン懇親会 司会：副総支部長 水戸 和幸
(分科会)懇談音楽好きの部屋、無線の部屋、キャリア相談・シニア(ボランティア、ペット etc.)の部屋

18:00[18:20] 中締め 傘義冬顧問

18:30～20:30[18:45-21:15] 懇親会 (さかなや道場調布東口店)

【振り返り】

1) 中里さんより

・受付：

- 名札と領収書は、直前で気がつきましたが、印刷して行ってよかったです。
- 今回は、名札は手持ちの余っていたラベル用紙を使用しましたが、次回以降、他の方が担当する事もありますので、文房具備品として購入しますか？=>ラベル用紙は必要時購入して対応する。
- 現在リサーチには自販機も無いので、(暑かったし)当日思い付いてペットボトルを参加者にお渡ししましたが、今後も会場参加者に配布した方がよいでしょうか。(事前準備に入れます)=>お茶は支給した方がよい。

・オンライン懇親会：

- 時間も足らなかつたようですが、現地参加者とオンライン懇親会を一緒に行うのは少し難しかったと思いました。
- 講演会の質疑応答を長めに取って、時間があれば、オンラインの方から、感想などを聞く時間とするのでよいかと思いました。

2) 来賓の挨拶に時間がかかり坂本先生の講演がずれ込んだ。質疑が多く出たのが止めきれなかつた。来賓スピーチのタイムキーパーが必要だがオンラインだとなかなか伝えにくい。=>ベルを鳴らすようにした

らよいのではないか。質問が多いときは懇親会で出していただくようにするとよい。学長、会長の挨拶の時間を最初から長めにとることも検討してよいのではないか。

- 3) 懇談会の分科会への入り方がわからなかった。
- 4) 分科会は必要か、検討必要。(分科会に入ってしまうとほかの人の話が聴けない。コーディネータ以外の参加者ゼロのところもあり)。昨年は時間があつたので機能していたが、今年は時間が圧していたので機能しなかった。=>来年は担当やテーマを決めずに1つか2つくらいの分室をあけておけばよい。
- 5) 今回ハイブリッドで開催は初めてのチャレンジな試みであったが大きな問題はなく、よくできたのではないか。参加者も減ることなく対面の希望もかなえられた。教育では受講環境を公平に提供できれば基本的にはOKだが、同窓会では対面組とオンライン組、同窓生同士の交流がより重要では。オンライン組をいかに対面組に近づけるかが課題。現地でオンラインでも参加できると交流が平等に深められるのではないか。
- 6) 特別講演はとても興味深いテーマだったが、質疑の時間が不足気味となった。参加者アンケートを事前に用意して資料と一緒に送っておき Web 等で入れてもらうことにより質疑や、感想を聴けるのではないか。=>今回は2名の方から事前に意見がメールであり、講師に伝えることができた。
- 7) ハイブリッドは参加者が増える効果は必ずしも期待できないが、対面参加した方の満足感があった。オンライン参加者にとってのメリットはどうだったか。それぞれの感想などが入るとよいのではないか。
- 8) 高齢や遠隔地で現地参加できない方もいるのでハイブリッドは継続した方がよい。
- 9) ハイブリッドではマイクのセッティングなど音声収録方法が課題となるが頻度にもよるが継続したい。
- 10) 2つのカメラで会場全体と話者を送れたのはよかった。
- 11) 個人情報の取り扱い確認を Web 回答に入れたことにより遵法下で取り扱うことができた。
- 12) 現地懇親会はコロナの関係があり、個人責任を強調して参加を頂いたが、盛り上がってよかった。

4. 2 秋の交流会と北部地区分会総会について(山崎さん) [全体の企画と準備計画]

担当：山崎、宮澤、増田、渡辺和、大島、竹田(秋の交流会としての担当)

企画案 別紙参照

- (1) 日時 2022年11月5日(土)15:00~18:00
※参加人数 2021年26名(内学生1)、2020年32名(内学生1)
- (2) 場所の検討
 - 1) 北部地区分会の範囲で実施した方がよいのではないか。=>次年度以降に期待
 - 2) リサーチで時間をとって会議(総会、講演会、質疑と近況報告)、懇親会は外で個人責任で実施。
 - 3) 川崎様に現地参加可能かオンラインか、現地参加の場合懇親会に参加頂けるか、確認必要。
 - 4) その他詳細別紙企画書 rev.3 参照

(参考情報1) 大学主催目黒会共催のホームカミングデーについて (8/26 連携 WG 月例会時点の情報)

- 1) 大学側：大家理事、目黒会側：竹田 が窓口担当
- 2) 実施するかどうかを8月中に決定。(大家理事)
- 3) 実施の場合の日程候補案：
 - ①調布祭期間中(11/18(金)-20(日))の11/20(日) 場所が問題
 - ②11/5(土)15:00以前の時間帯 首都圏総支部秋の交流会(15:00-18:00 前後)の参加者を見込む
- 4) 過去の実績：
 - 2021年12月12日(日)オンラインで開催
 - 2019年7月15日(月・祝) 対面式で開催、前日国内・海外支部委員会、当日首都圏総支部総会

(参考情報 2)首都圏総支部都県別会員数

						2022.7.12
No.	都県	全会員数	メール登録者	正会員	メール登録者	正会員率
1	茨城県	622	211	185	120	29.7%
2	栃木県	355	114	92	55	25.9%
3	群馬県	298	74	63	38	21.1%
4	埼玉県	2442	751	600	351	24.6%
5	千葉県	1831	512	465	244	25.4%
6	東京都	9632	3778	2793	1795	29.0%
7	神奈川県	5320	2005	1587	1013	29.8%
8	山梨県	276	73	64	38	23.2%
9	新潟県	167	36	40	24	24.0%
10	総支部計	20943	7554	5889	3678	28.1%

4. 3 その他

(1) 長野支部創立 10 周年記念行事 今井支部長より

日程： 10 月 22 日 (土) 午後 3 時頃から

場所： 松本市内 JR 駅西口ホテルモンターニュ

内容： 特別講演、懇親会(アトラクション、会食他)

(2) 東京都「8：都会型太陽電池による創電・蓄電の強化 推進事業」への都民投票協力依頼

5. 今後の予定 (竹田)

(1) 役員会 10月29日(土) 13:00-15:00 ※10/22(土)長野支部行事を考慮

①秋の交流会と北部地区分会総会の準備 ②今後の予定

6. 写真撮影(今回は、Zoom 画面のスクリーン・ショット)



7. 懇親会 なし

No.	活動項目	概 要	担当
1	首都圏総支部総会	7月23日(土)15:00-18:00	水戸(運営)、來住(講演)、 全役員
2	秋の交流会	11月5日(土)15:00-	山崎、宮澤、増田、渡辺和 大島、竹田
3	母校の桜を見る会	2023年3月下旬~4月上旬	岡村、西野、岩本、篠原 山崎、島崎
4	北部地区分会総会	11月5日(土)秋の交流会と同時開催	山崎、宮澤、細井、増田 渡辺和
5	会計/監査		中里 / 渡辺一、小出
6	顧問		今井、傘
7	組織	動静把握、名簿の整理	竹田、久間、岩本
8	HP 担当	首都圏総支部 Web	水戸、中里
9	役員会 15:00-17:00	2022年 <u>4月9日(土)</u> 、 <u>5月7日(土)</u> <u>7月15日(金)</u> 、 <u>8月27日(土)</u> 10月29日(土)、11月26日(土) 2023年 <u>1月14日(土)</u> 、 <u>2月25日(土)</u>	竹田 __は対面併用の日

以上

別紙 2022年総会 参考データ

1. 参加申し込み、実績

①申し込み状況

1) ハガキ 6/20 ころ郵送

総支部計 20,943名に同封(会員、正会員すべて,7/12 現在なので参考数字)

返信総数 82名(内、正会員 56名 非正会員 26名) 回収率 0.39%

出席予定 9名(オンライン 6 現地 3)

以下明細

出席 9(ZOOM 6、リサーチ出席 3)

欠席 65

訃報 5、 退会 2、 未記入 1 / 合計 82

2) 一斉メール配信 6/28

首都圏総支部の会員 (メールアドレス登録者) 7,522名

Web 回答者 80名(Web 回答率 1.06%)

出席予定 61名(オンライン 39 現地 22)、 欠席予定 19名

(参考)2021年総会 ※昨年は完全オンライン

1)ハガキ返信 136名(内、正会員 102名 非正会員 32名 不明 2)、

出席予定 10名

※参考数字 21/11/2 現在で会員数は 20,589名(ハガキ回収率 0.66%)

2)一斉メール配信

首都圏総支部の会員学生、学生正会員 9,236人

(メールアドレス登録者、昨年学生も出したが、2022年より個人情報の関係で不可)

Web 回答者 109名(Web 回答率 1.18%)

出席予定 70名、 欠席予定 39名

②実績

総会出席： 56名(現地出席：19名、Zoom 出席：37名)

首都圏総支部：46名、来賓・講演者：3名、

国内他支部：7名(内、長野支部1名は首都圏総支部顧問と重複)、米国支部1名

懇談会出席：30名(現地出席：18名、Zoom 出席：12名)

現地懇親会：16名

2. 準備作業経緯

No.	準備事項	結果	期限	担当
1	来賓日程確保	・ 田野俊一学長にお願いしご快諾頂いた 講演時間及び坂本先生講演との重複部分調整依頼済み ・ 来賓挨拶資料 学長:7/15 でお願い、会長:当日紙で配布	4/21 済 5/22 済	竹田
2	特別講演依頼	坂本真樹副学長にお願いし謝礼含めご快諾頂いた	4/22 済	竹田
3	会議システム確認	ZOOM 使用。懇談会は分科会方式を採用	6/25 済	水戸
4	開催案内文作成	※案内もしくは申し込みページの QR コードを入れる Web もしくは返信はがきで申し込み頂く旨記載。 事務局に原稿提出し郵送依頼	4/26 仮 5/30 済	山崎
5	返信はがき	①出欠確認	5/30 済	竹田

No.	準備事項	結果	期限	担当
		②首都圏総支部活動の今後の連絡方法について(Eメール連絡希望、不要の記入) ※案内もしくは申し込みページのQRコードを入れる 事務局に原稿提出し郵送依頼		
6	申し込みシステム整備	1)個人情報の取り扱いについて申し込みページに明記する。 2)支援金申請に必要な項目順+従来の項目 3)個人情報の確認チェックボックスを設ける。	5/31 済	水戸
7	総会案内 WebUP	ドラフト掲載 6/3、公開 6/6	済み	水戸
8	案内メール配信依頼	文案作成 5/31、事務局に 6/8 依頼して 6/28 に配信(首都圏(新潟県含む)のメールアドレス保有会員全員)	済み	竹田
9	申し込み締め切り	Web 申し込み期限 7/8(金)	済み	
10	返信はがき受取り	事務局よりはがきとデータを受領	7/15(金)	竹田
11	受付名簿整理	参加者名簿の整理 7/11_rev0, 7/14_rev1, (配信用)7/20_rev3, (当日配布)7/22_rev5, (実績)8/5_rev7, 8/11_rev7.1	済み	久間
12	配布資料原稿		7/15(金)	
13	最終打合せ	名簿整理、配信資料確認、テーマ整理・分科会準備	7/15(金)	全員
14	資料読み合わせ	7/19(火) 19:00-	7/19(火)	有志
15	会議招集メール配信	ZOOM 会議リンクをつけて出席登録者にメール配信、①接続テストとヘルプデスク案内、②現地参加案内・コロナ対応(検温・マスク・手指/機材消毒)、③ZOOMに入ったら名前、入学年/学科を入力を依頼 ④発言時以外はマイクミュートの徹底 を注記する。	7/20(水)	竹田
16	資料コピー	・現地配布用資料のコピーは 7/22(金)午後 ・封筒入れ 7/23(土)11:00-12:00	7/22(金) 7/23(土)	竹田 有志
17	会場設営	7/23(土)11:00-12:00 配信機材、受付	7/23(土)	
18	現地受付	1)体温計、アルコール、ウェットティッシュは事務局より借用 2)名簿でチェック、名札(クリップ式)を渡す、懇親会費集金、領収書 ※名札(印刷依頼してみても NG なら手書き) 3)目黒会費納入受付(領収方法等事務局相談必要)	7/23(土)	
19	ZOOM 接続テスト	接続テストとヘルプデスク 7/23_14:00- (中里) (久間)		
20	講師との連絡	・演題、講演資料、配布資料 (7/15 でお預り中) ・総会当日の講師紹介と謝礼のお渡し(7/23(中里)=>(來住)=>後日渡してもらう。領収書頂く。)	適宜	竹田 來住
1	議事録、報告	議事録:作成 (宮澤)、(岩本) ※レコーディング、スクリーンショット、記念撮影の許可 報告書:作成 (山崎) ※議事録、報告の最終確認(竹田) Web 掲載 (水戸) (中里)	8/6(土)	